

平成 28 年 6 月 27 日

各位

株式会社サンドラッグ
代表取締役 赤尾 主哉

当社取締役会の実効性の評価結果の概要について

1. 評価の方法

すべての取締役と監査役に対し、取締役会の実効性に関する評価アンケートを実施し、その回答集計結果に基づき、取締役会にて、取締役会の課題認識の共有化及び実効性・機能向上への今後の取り組み対応について意見交換いたしました。

2. 取締役会の実効性に関する分析・評価結果の概要

当社取締役会は、規模・構成・頻度・時間等ほぼ適切で、運営も比較的自由闊達な議論・意見交換が行われており、また、取締役会の実効性の向上に向けて改訂した「取締役会規程」に則った議案審議や報告を実践し一定の改善が図れ、取締役会の実効性は概ね確保されていると判断いたしました。

しかしながら、社外役員を中心に、事前資料や情報提供の更なる早期化・明確化や業界動向を踏まえた中長期的経営課題等議案ごとの時間ウエイトのメリハリ運営などの提言があり、なお改善の余地もあり、実効性の更なる向上に向けた工夫・検討を推進する必要があるとの認識をいたしました。

3. 今後の対応

当社といたしましては、事前資料の提供や内容の具体化並びに事前説明等の改善・工夫とともに、業界動向等についての説明による認識の共有化や中長期的な経営課題などに関する討議に一定時間を確保するなど、今回の実効性評価を通じて得られた課題を踏まえ、引き続き、取締役会の更なる実効性の向上に取り組んでまいります。

以上